

団体名: 小牧商工会議所

事業名	事業概要(背景・目的)	事業実績	主たる対象者	事業評価										備考							
				目標①		目標②		ABCD評価				今後の展開・改善点等									
				指標	実績	指標	実績	自己評価	調査結果	満足度	補足	目標①	目標②								
巡回・窓口相談指導事業	地域内事業者の大多数を占め、本市商工業の基盤をなす小規模事業者の経営基盤の安定強化のほか、創業・経営革新への積極的な支援を実施するための巡回及び窓口において相談・指導を行う。巡回相談指導では、小規模事業者と接点を持ち信頼関係を築くことや事業計画策定の意義を伝えることを重点に掲げ、各種施策の周知や経営実態と課題等について伴走型支援に努める。	・巡回窓口指導実施企業数 887社 (内、非会員数 72件) ・巡回窓口指導延件数 2,235件 (内、非会員数 151件) ・課題解決提案件数 60件 ・経営革新承認件数 5件	小規模事業者	指標	巡回窓口指導延件数 (達成度 155.2%)		指標	課題解決提案件数 (達成度 100.0%)		A	事業実施評価の	自己評価	調査結果	満足度	補足	目標①	目標②	経営発達支援計画に基づき取り組む。その他、「働き方改革」、「事業承継」、「消費税率軽減」を重点的に取り組む。			
				目標数値	1,440	実績数値	2,235	目標数値	60							実績数値	60		現行どおり	現行どおり	
				実績数値		実績数値		実績数値								実績数値			実施方法①	実施方法②	
講習会等	地域内事業者の大多数を占める小規模事業者の振興・安定に寄与することを目的に、経営知識の普及を図る。	講習会開催回数及び受講者数 ・集団 2回 22人 ・個別 71回 396人 計 73回 418人	小規模事業者	指標	開催回数 (達成度 98.6%)		指標	(達成度 %)		A	事業実施評価の	自己評価	調査結果	満足度	補足	目標①	目標②	確定申告・決算指導等は、集約して実施することにより講習会を減少する。なお、消費税軽減税率制度対応は、個別相談の開催を増加させ対応する。			
				目標数値	74	実績数値	73	目標数値								実績数値			下げる	実施方法①	実施方法②
				実績数値		実績数値		実績数値								実績数値			変更する	変更する	
記憶継続指導	管内の小規模事業者(個人)を対象に、日々の記憶処理から決算・申告までを管理し自主申告する事を目的に、定期的に対面指導を行う。経営状態が把握できる様になること、経営力強化や事業計画策定など経営発達支援にも結び付ける。	・指導対象者数 65件 ・指導延日数 421日 ・指導延回数 1,273回	管内の個人の小規模事業者	指標	受託件数 (達成度 110.2%)		指標	(達成度 %)		A	事業実施評価の	自己評価	調査結果	満足度	補足	目標①	目標②	記憶指導・財務分析に加え事業計画策定支援等を指導員と連携して支援する。			
				目標数値	59	実績数値	65	目標数値								実績数値			上げる	実施方法①	実施方法②
				実績数値		実績数値		実績数値								実績数値			現行どおり	現行どおり	
若手後継者等育成事業	小規模事業者の振興と安定に寄与することを目的に、経営の改善発達を支援する事業を推進するにあたり、若手後継者等の育成・支援を通じて経営資質の向上を図る。さらに女性会について事業承継研修会の開催や、女性経営者の資質向上や自己研鑽を促すため、全国商工会議所女性会連合会主催の全国大会の総会及び講演会等へ参加を通じて地域内の商工業の振興を図る。	・青年部 部員数 71人 役員会・総会等 16回 ・女性会 会員数 49人 役員会・総会等 22回	小規模事業者 青年部員・女性会 会員	指標	青年部部員数 (達成度 107.6%)		指標	女性会会員数 (達成度 96.1%)		A	事業実施評価の	自己評価	調査結果	満足度	補足	目標①	目標②	継続して組織強化に取組む。手法は、役員等を中心に協議・決定し推進する。			
				目標数値	66	実績数値	71	目標数値	51							実績数値	49		現行どおり	上げる	
				実績数値		実績数値		実績数値								実績数値			実施方法①	実施方法②	
地域振興祭事業	小牧市民の各世代のエネルギーを結集したまつりが開催されるにあたり、産業界と協力の下、平成夏まつり・小牧市民まつりが行われる。そのため実行委員会に参加するとともに催事に参画し、商工業者の団結とまちの活性化に寄与する。	・小牧平成夏まつり 来場者数 70,000人 総会1回、実行委員会4回、 決算監査1回、 まつり当日(1日間)計7回 ・小牧市民まつり 来場者数 200,000人 準備1日、当日2日、 後片づけ1日 計4日	中小・小規模事業者	指標	小牧平成夏まつり来場者数 (達成度 72.2%)		指標	小牧市民まつり来場者数 (達成度 105.3%)		B	事業実施評価の	自己評価	調査結果	満足度	補足	目標①	目標②	新たに小牧の夏まつりを企画し開催する。行政や関係団体と連携し、小牧市民はまじり市外からの交流人口を増加させる。			
				目標数値	97,000	実績数値	70,000	目標数値	190,000							実績数値	200,000		下げる	上げる	
				実績数値		実績数値		実績数値								実績数値			変更する	現行どおり	
街づくり事業	商店街組織の衰退が進み、中心市街地活性化の主体となることが厳しい状況に陥っている。こうしたなか、商店街・市民団体・市・商工会議所を中心とした協働組織「小牧にぎわい隊」の自主自立に向けた運営等の支援を行う。	総会 1回 正副会長会議 12回 役員会議 12回 イベント 12回 計 37回	中心市街地商店街(小規模事業者)	指標	会議等開催回数 (達成度 108.8%)		指標	(達成度 %)		A	事業実施評価の	自己評価	調査結果	満足度	補足	目標①	目標②	小牧にぎわい隊事務局強化に向けた支援を通じ、組織運営と商店街の支援を図る。			
				目標数値	34	実績数値	37	目標数値								実績数値			上げる	実施方法①	実施方法②
				実績数値		実績数値		実績数値								実績数値			現行どおり	現行どおり	
地域振興事業	小牧市の地域を7地区に分け商工会議所の事業の一環を担い、会員事業所への情報提供(小規模事業者を中心に)を行うなど、地域商工業の振興に資する。	・外山ブロック会 会議 2回 事業 2回 ・小牧ブロック会 会議 1回 事業 1回 ・小牧原ブロック会 会議 2回 事業 3回 ・味岡ブロック会 会議 2回 事業 1回 ・篠岡ブロック会 会議 5回 事業 3回 計 12回 計 8回	中小・小規模事業者	指標	会議開催回数 (達成度 42.9%)		指標	(達成度 %)		B	事業実施評価の	自己評価	調査結果	満足度	補足	目標①	目標②	一部ブロック会を業務形態、事業者の「声」の集約、相談所事業の周知等を目的に実施する。			
				目標数値	28	実績数値	12	目標数値								実績数値			下げる	実施方法①	実施方法②
				実績数値		実績数値		実績数値								実績数値			現行どおり	現行どおり	
経営相談・指導事業	中小・小規模事業者の求める専門的ニーズはより高まっており、企業の発展は、専門的なアドバイスや側面的な支援が必要になっているため、専門家を活用してそのニーズに応える。	・相談室運営に関する事項 定期開催(税務・年金事務所出張) 随時開催(法律・特許・社会保険労務士・E&I環境経営・国際ビジネス・ISO-IT) 相談室開催数 計42回	中小・小規模事業者	指標	相談室開催回数 (達成度 135.5%)		指標	(達成度 %)		A	事業実施評価の	自己評価	調査結果	満足度	補足	目標①	目標②	小規模事業者の経営課題の解決、利用者満足度の向上を主眼に開催する。特に、消費税対策として税務相談を強化する。			
				目標数値	31	実績数値	42	目標数値								実績数値			上げる	実施方法①	実施方法②
				実績数値		実績数値		実績数値								実績数値			変更する	変更する	
商談会事業	営業力の限られる中小・小規模事業者にとって、取引先の新規開拓は重要な課題である。このため、商談の場を提供することにより、取引の機会拡大を図る。	・平成30年度地域商談会(尾張会場) 9件 ・アラヤンス・パートナー発掘市2018 20件	中小・小規模の製造業及び県内商工会議所会員事業所のうち中小・小規模の全業種	指標	地域商談会(尾張会場)に参加の受注企業数 (達成度 112.5%)		指標	アラヤンス・パートナー発掘市エンタープライズ企業数 (達成度 80.0%)		B	事業実施評価の	自己評価	調査結果	満足度	補足	目標①	目標②	商談会実施PRの強化を図ると共に、WEB支援・事業計画策定支援等と併用した販路拡大手法として支援先へ提案し、参加企業増加に努める。			
				目標数値	8	実績数値	9	目標数値	25							実績数値	20		現行どおり	下げる	
				実績数値		実績数値		実績数値								実績数値			実施方法①	実施方法②	

※経営発達支援事業として認定を受けた事業については、備考欄に○を付しています。
 ※事業計画評価欄において、1つの事業で目標が2つある場合、目標達成度の評価は2つの平均となります。
 ※記載内容についての詳細資料は、各団体において整備しています。

団体名: 小牧商工会議所

事業名	事業概要(背景・目的)	事業実績	主たる対象者	事業評価										今後の展開・改善点等	備考				
				目標①		目標②		得られた効果		ABCD評価						目標①		目標②	
				指標	実績	指標	実績	自己評価	調査結果	満足度	補足	目標①	目標②			自己評価	調査結果	満足度	補足
青年部・女性会事業	青年部 次代の地域経済を担う経営者、後継者の相互研鑽の場として、また、青年経済人として資質の向上と部員相互及び卒業業者であるOB会との交流を通じ、企業の発展と豊かな地域経済社会を築く。 女性会 多様化する商工会議所事業の一翼を担い、女性の特性を活かして商工会議所事業を推進し、もって商工業の総合的な発展を図る。	・青年部・女性会が主催する事業 青年部員による事業の運営、上部団体(県連等)、青年部OB会の活動に参加 29回 女性会会員による事業の運営、上部団体(県連等)の活動に参加 15回	小規模事業者を中心とする青年部部員、女性会会員	指標	青年部事業数(会報発行を含む) (達成度 111.5%)	指標	女性会事業数(会報発行を含む) (達成度 88.2%)	部員による事業の企画・実施や、上部団体等の活動に参加することにより、組織運営の手法を学んだ。	総合評価	A	事業実施評価の自己評価	調査結果	B	必要性	満足度	補足	目標①	目標②	役員等を中心に協議・決定し推進する。効果的な事業運営の支援に努める。
部会・委員会事業	部会や委員会活動支援を行い、情報提供や企画事業の実施並びに中小企業施設への積極的対応(説明会・相談会)等を行うことで、個別企業の発展に資し、企業の連帯感の醸成をすることを目的とする。また、地域の振興と消費喚起を図る。	・理財金融業・交通運輸業・一般製造業・窯業・化学工業・機械金属工業・建設業 各部会 ・産業振興・観光事業 各委員会 ・プレミアム商品券・名古屋コーン・婚活事業 各プロジェクト事業 計19回	中小・小規模事業者	指標	事業開催回数 (達成度 100.0%)	指標	(達成度 %)	中小・小規模事業者のニーズ把握とともに、小規模事業者の事業参加の機会を増やすことができた。	総合評価	A	事業実施評価の自己評価	調査結果	B	必要性	満足度	補足	目標①	目標②	部会・委員会内において中小・小規模事業者のニーズを把握して各種事業に反映させる。なお、役員改選期により事業数が減少する。
労働保険事業	労働保険への加入手続、保険料の申告・納付手続、その他雇用保険の被保険者に関する手続等各種の事務処理は中小企業の負担となることが少なくない。労働保険事務組合を設置することにより中小企業事業主の負担を軽減するとともに各種制度を推進する。	・労働保険事務組合小牧商工会議所運営に関する事項委託事業場数 472件 取得・喪失給付事務 900件 労働保険事務組合連合会等会議・研修会 4回 ・小牧商工会議所建設一人親方組合運営に関する事項委託事業者数 50人	中小・小規模事業者	指標	労働保険事務組合委託事業場数 (達成度 106.1%)	指標	一人親方組合委託事業者数 (達成度 111.1%)	小規模事業者の事務負担を大幅に削減し、助成金や各種給付申請についても適切な助言を行い、労働保険制度を有効に活用できた。	総合評価	A	事業実施評価の自己評価	調査結果	A	必要性	満足度	補足	目標①	目標②	未適用事業所の適用を促進し、適用事業所には適正な納付を推進していく。更に、建設一人親方組合の普及を図る。
雇用促進事業	個人の能力を大いに発揮し業務に精励し、在籍する事業所への貢献・功績があった従業員を表彰することで、地域企業への就業者の確保や定着促進を図ることを推進する。また、中小・小規模事業者への経営支援策の一環として、身近な優良会員企業を顕彰しPRする機会を創出し当該企業の事業活動の一助とする。	・会員中小・小規模事業者を対象に優良従業員表彰制度や会員企業表彰制度を巡回し周知を行った。更には、所報を通じて募集し総会にて表彰を行った。 優良従業員表彰者数 11人 会員企業表彰企業数 0件	会員中小・小規模事業者	指標	優良従業員表彰者人数 (達成度 61.1%)	指標	会員企業表彰企業数 (達成度 0.0%)	・優良従業員表彰在籍する事業所への貢献・功績があった優良従業員を表彰することで、地域企業への定着促進が図れた。	総合評価	B	事業実施評価の自己評価	調査結果	A	必要性	満足度	補足	目標①	目標②	中小・小規模事業者の雇用安定・定着化に寄与することなどをPRすると共に、制度や申請対象の見直しを検討する。対象事業所の事業活動の一助となるよう継続して実施する。
税務関係団体指導事業	小牧税務署や他団体と連携し、税に関する情報交換や、傘下中小・小規模事業者への税務知識普及と推進を行う。	・小牧法人会小牧4支部、小牧税務連絡協議会企画運営委員会等共催にて会議の開催及び運営指導を行った。 会議、事業等開催回数 15回	中小・小規模事業者	指標	会議・事業開催回数 (達成度 75.0%)	指標	(達成度 %)	管内中小・小規模事業者の税務知識、適正納税の普及を関係団体と連携して推進が図れた。	総合評価	B	事業実施評価の自己評価	調査結果	B	必要性	満足度	補足	目標①	目標②	事業承継税制や消費税・所得税などの税制改正への対応に対して、効率的な会議運営を行う一方、支援事業の充実を図る。
産業団体等指導事業	小規模事業者主体の団体への組織運営手法などの指導を通じ、参加組合員の経営改善の一助とする。	・小牧喫茶店組合、愛知県商店街振興組合連合会小牧支部、小牧市発展会連絡協議会、小牧市北里発展会、小牧市東部商店街振興組合、大山川を愛する市民の会の運営指導を行った。 会議・事業等の開催回数 計39回	小規模事業者を中心とする地域商工業者・団体	指標	会議・事業開催回数 (達成度 88.6%)	指標	(達成度 %)	団体への事業支援による地域振興を図った。	総合評価	B	事業実施評価の自己評価	調査結果	B	必要性	満足度	補足	目標①	目標②	各団体の事業を通じ、組織強化を目指す。また、事業支援による地域振興を図る。
情報収集提供事業	当所が発行する「所報つじ」「相談所便り」「メールマガジン」により小規模事業者、各種事業をPRし小規模事業者の各種制度の利用を助振する。また、商工振興モニター制度による小規模事業者の経営情報等の収集と取りまとめを行う。	・所報つじ 12回 ・相談所便り 3回 ・メールマガジン 22回 ・商工振興モニター 100件	中小・小規模事業者	指標	メールマガジン発行回数 (達成度 100.0%)	指標	(達成度 %)	中小・小規模事業者向け施策や各種事業等の情報提供を行い、施策を活用したいと考える中小・小規模事業者が増えた。	総合評価	B	事業実施評価の自己評価	調査結果	B	必要性	満足度	補足	目標①	目標②	小規模事業者にとって有益となる情報発信を継続して行う。月に1回程度メールマガジン号外として、小規模事業者を紹介する記事をメールマガジンで配信し、新たな取引や新規顧客に結び付ける。
人材育成事業	各種研修、検定試験を実施することにより、経営や仕事上の基礎能力の向上に寄与する。	・社員研修 新入社員研修、労働安全衛生法に準拠した職長研修(2回)、TWI(監督者訓練)講習会 計4回 ・各種検定 簿記検定3回、珠算検定3回、リテールマーケティング(販売士)検定2回、ビジネス実務法務検定2回、福祉住環境コーディネーター検定2回、ビジネスマネジャー検定2回 計14回	管内小規模事業者、中小企業者及びその社員、一般市民	指標	社員研修(実施回数) (達成度 100.0%)	指標	各種検定(実施回数) (達成度 100.0%)	各種講習会等の開催で区内小規模事業者等の人材育成に寄与した。	総合評価	A	事業実施評価の自己評価	調査結果	B	必要性	満足度	補足	目標①	目標②	人手不足対策としての新たな講習会を実施する。ニーズ把握に努め、受講者の増加及び受講者満足度の向上に努める。

※経営発達支援事業として認定を受けた事業については、備考欄に○を付しています。
※事業計画評価欄において、1つの事業で目標が2つある場合、目標達成度の評価は2つの平均となります。
※記載内容についての詳細資料は、各団体において整備しています。